

民事判決情報の仮名処理の在り方等に関するWG

1 目的

「民事判決情報のオープンデータ化に向けた取りまとめ」を踏まえ、民事判決情報の適正な利活用に向けて、情報管理機関において実施すべき仮名処理の在り方等について更なる検討を加えること等を目的として、当WGを設置する。

2 構成員

【座長】

山本和彦一橋大学教授

【メンバー・五十音順】

小塚莊一郎学習院大学教授

小町谷育子弁護士

菰田優日本弁護士連合会前事務総長

新堂明子法政大学教授

高須順一日弁連法務研究財団常務理事

中原太郎東京大学教授

町村泰貴成城大学教授

湯淺壘道明治大学教授

米村滋人東京大学教授

【オブザーバー】

内閣官房

法務省大臣官房司法法制部

法務省民事局

最高裁判所事務総局

【事務局＝日弁連法務研究財団】

大坪和敏日弁連法務研究財団事務局員

藤原靖夫日本弁護士連合会事務次長

3 その他

WGは、令和4年2月を目途に、議論のとりまとめを目指す。

WGの事務は、日弁連法務研究財団が、日本弁護士連合会の協力を得て行う。